５月１５日（土）

大杉谷に行ってきました。二十歳代からの念願の大杉谷です。

二十歳代に一度計画したのですが、吊橋が落ちて、死傷者が出た事故がありました。その後、数年は通行禁止になり、吊橋が新しく付け替えられた後も、大崩落があって通行禁止になりました。そうするうちに大杉谷は私の脳裏から消えていきました。そして、二年前、ふと大杉谷が甦りました。

天気予報は芳しくありません。奈良県内を走っているときは晴れていたのですが、高見トンネルを抜けるとガスだらけ。テンションだだ下がり。途中から雨。小雨だったことと、樹林帯の中だったことで、レインコートは上だけで十分でした。ときおり、脱いでも大丈夫でした。

それよりも、険路！です。鎖場が多くありました。日本アルプスでも鎖場がありますが、そのほとんどは鎖に頼らなくても登降可能です。しかし、ここは違います。鎖に頼らないと命の危険がつきまといます。下は、これまでの雨のために増水して激流となっている川です。落ちれば最後！助かる可能性は０％でしょう。

期待していたシシ淵は、期待通りのすばらしい風景でした。緊張感を持続しつつも、大杉谷の風景は最高でした。